

創徳中学校通信



しっかりと土台を作ろう

この夏、パリオリンピック・パラリンピック（パラリンピックは現在開催中）が開催されました。4年に1度の機会なので、国内選考での熾烈な争いはもとより、オリンピック本番の戦いにおいても選手の必死さが伝わってきます。スケートボード男子パークの堀米雄斗選手の追い詰められながらの最後のパフォーマンスでの大逆転。男子バレー準々決勝のイタリア戦。2セットを先取しながら3セット目勝利目前のあと1点を取ることができずの逆転負けなど、必死、一生懸命が故に、メダルを手にしたときの喜び、届かなかった時の悔しさどちらにも共感し、心打たれるものがありました。

オリンピックでは選手自身のパフォーマンスだけでなく、選手や選手に関わった人たちの言葉やオリンピックに至るまでの道のりにも私は注目しています。その道を究めた人たちの経験や経験から発せられる言葉には当たり前のものであっても重みがあります。

今回のオリンピックでは陸上競技やり投げの北口榛花選手を金メダルに導いたチェコ人のデービット・セケラックコーチの話が印象に残りました。北口選手は、自身の競技力向上のためにやり投げ先進国のチェコのコーチであったセケラック氏へ個人的に交渉し師弟関係を築き指導を受けていました。オリンピック後のインタビューでセケラック氏は「やり投げの練習とは、ただ投げるだけではない。7割の練習はひたすら走るだけに費やします。投げるのはあくまでも二の次だ。何よりしっかりと土台を作らなければならない。」と言っていました。

一見つまらない、何の変化もない走る練習でしっかりと土台を作り上げたことが今回の結果に結びついたということでしょう。

では、あなた達が将来自立した生活を送る上で今必要な土台作りとは何でしょうか。人間関係を築くうえでは信頼、思いやり、あいさつなどでしょうか。学習面では昔でいうところの「読み、書き、そろばん」にあたる基礎学力。しっかりと土台は、一朝一夕に作られるものではありません。「相手の立場に立って考える」「日々の授業や家庭学習を大切にする」このような当たり前のことを日々繰り返し返すことで強固な土台が築かれます。学期初めのこの節目に今までの自分を振り返り、土台作りには何をしなければならぬか考え、行動に移してください。

○令和6年度鈴亀地区中学校総合体育大会の結果

【テニス】女子個人シングルス 優勝 個人

男子個人シングルス 3位 個人

【卓球】女子団体 3位 優秀選手

- ・ 下線は県大会出場
- ・ 太下線は東海大会出場
- ・ 波線は全国大会出場

【軟式野球】 優勝 優秀選手

【ソフトテニス】 男子の部 団体 優勝

男子の部 個人 3位

男子の部 優秀選手

【ソフトボール】 優秀選手

【女子バスケットボール】 女子の部 3位 優秀選手

【男子バスケットボール】 男子の部 優勝 優秀選手

【バドミントン】 女子ダブルス 2位 3位

女子シングルス 3位



○令和6年度三重県中学校総合体育大会の結果

【体操】 女子団体の部 優勝 【新体操】 女子団体の部 3位

【テニス】 女子シングルス 第3位 個人

【陸上】 第70回全日本中学校通信陸上競技三重大会

・男子総合2位

・男子低学年4×100mR 7位

・男子砲丸投 2位

・男子円盤投 1位

・男子100m 1位

5位

・男子4×100mR 1位

【陸上】 第40回三重県中学選抜陸上競技大会

・男子砲丸投 2位

・男子1500m 8位

・男子100m 1位

【水泳】・男子3年生100m背泳ぎ 4位

・女子1年生50m平泳ぎ 6位

・女子1年生50m背泳ぎ 7位

○令和6年度東海中学校総合体育大会の結果

・男子100m 5位

・男子円盤投 2位

・男子4×100mR 7位



○中体連以外の結果

【吹奏楽】 令和6年度三重県吹奏楽コンクール 中学生B編成の部 金賞

【合唱】 第90回NHK全国学校音楽コンクール三重県コンクール 奨励賞

【ソフトテニス】 大台町長杯争奪ソフトテニス大会

男子個人 準優勝

ペア 3位

ぜんこくちゅうがっこうたいいくたいいかいしゅつじょうしゃげきせい おこな 全国中学校体育大会出場者激励会が行われました

8月12日、福井県や石川県など北陸地方を中心に関催される「全国中学校総合体育大会」に出場する選手の激励会が鈴鹿市役所で行われました。鈴鹿市からは、市内6中学校の選手計31名が参加しました。本校からは、陸上部の

さん、さん、さん、さん、さん、さんが参加し、末松市長から激励の言葉をいただきました。

